

あわら 市議会だより



わくわく・ドキドキ・ときめきの春（伊井保育所入所式）

3月定例会報告	2p
委員会報告	4p
意見書	7p
一般質問	9p
議会日誌・ふるさと探訪	14p

No.24
平成22年4月15日 発行

3月定例会

**平成22年度 一般会計予算成立
歳入歳出 138億6,000万円に**

会 計 名	予 算 額	前年度比較 %
一 般 会 計	138億6,000万円	8.1
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	29億4,410万円
	老 人 保 健	160万円
	後 期 高 齢 者 医 療 保 険	2億9,230万円
	産 業 団 地 整 備 事 業	400万円
	農 業 者 労 働 災 害 共 済	520万円
	モ ー タ ー ボ ー ト 競 走	26億8,800万円
	公 共 下 水 道 事 業	22億5,825万円
	水 道 事 業	11億7,102万円
	工 業 用 水 事 業	1,035万円
	農 業 集 落 排 水	7,538万円
小 計	233億1,020万円	2.5
芦原温泉上水道財産区水道事業	2億2,700万円	4.6
合 計	235億3,720万円	2.5

※金額は、全て千円未満を四捨五入しています。



子育て支援センターで楽しむ子どもたち

3月定例会

**平成21年度 一般会計補正予算
5億8,416万1千円を減額し、
168億8,915万5千円に**



平成22年3月定例会を、3月1日から19までの会期で行いました。
今回は、平成22年度予算を中心に、条例の制定や改正、補正予算など、提出された46議案を慎重に審議し、全て原案どおり可決しました。
また、議員発議による意見書4件を可決しました。
平成22年度一般会計予算については、今年に入ってからも経済状況は厳しく、法人市民税も落ち込むことから市税は前年度と比較して4.4%の減収を見込んでいますが、国からの子どもも手当ての補助金等で歳入全体では、8.1%の増で138億6千万円となりました。

<地方債及び基金・積立金の状況>

地方債残高(市の借金)	
平成22年度末 見込	
一般会計	155億3,828万円
公共下水道会計	121億 78万円
水道事業会計	23億2,543万円
農業集落排水事業会計	4億9,074万円
合 計	304億5,525万円
市民1人当たりの借金 約98万円	

基金・積立金残高(市の貯金)	
平成21年度末 見込	
財政調整基金	12億 300万円
地域振興基金	13億 0万円
その他	9億5,204万円
※一般会計所管	34億5,504万円
国民健康保険基金	1億2,524万円
農業者労働災害共済基金	4,018万円
モーターポート基金	4,808万円
※特別会計所管	2億1,350万円
合 計	36億6,855万円
市民1人当たりの貯金 約12万円	

※金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。

総務文教常任委員会 報告

平成21年度一般会計補正予算

英語教育

教育総務課所管では、小学校5年生、6年生の英語教育の必要性について議論があり、英語に親しむことが目的で外国人とふれ合いながら国際交流をすることが必要とのことです。



外国人教師から英語を学ぶ児童たち

厅舎屋上防水工事

監理課所管では、公共の建物で特に屋上のドレン管理を徹底すべきと指摘しました。

公民館の耐震診断

文化学習課所管では、平成22年度に劍岳公民館、湯のまち公民館、北潟公民館の耐震診断を行うとのことです。



湯のまち公民館

自主防災組織

総務課所管では、現在24区で防災組織ができましたが、更に組織を増やすために努力するよう要望しました。

市民活動サポート助成金

政策課所管では、この事業は、ふるさと納税を活用し公募方式で3団体へ助成するが、まちづくり活性化のためにも、もっと窓口を広げてほしいと要望しました。

徴収強化

収納推進課所管では、税金の滞納徴収には努力しているが、公共料金も含め、公平な徴収に更に努力してほしいと要望しました。

文化学習課所管では、放課後子どもクラブの受け入れ対象学年を、現行の小学校3年生までから6年生までに拡大することと併せ、実施場所についても、現行の児童館のほか、小学校の空き教室を利用するものであります。これによって、保護者も子どもを預けて安心して働くことができるということです。

条例の改正

平成22年度一般会計予算

厚生・経済常任委員会 報告

平成21年度一般会計補正予算

坂井北部丘陵地高度化事業

農林水産課所管では、この事業での耐候性ハウスは、予定どおり進んでいるが、土壤改良が進まなかつたので、新年度には、耐候性ハウスと新たに柿畠に土壤改良するための事業費が増額になるということです。

また、坂井市と補助金に違いがないことについては、今後、統一を図りたいとのことです。

えちぜん鉄道支援金

市民生活課所管では、えちぜん鉄道への支援金は、あと3年で終了するので先延ばしすることのないようとに要望しました。

蛍光管回収

蛍光管回収については、10月から回収場所を指定して実施したいとのことです。



沢尻川に生える雑木

下金屋跨道橋

建設課所管では、下金屋跨道橋の修繕は高速道路の管理者へ強く要望しているとのことです。

県外学生合宿誘致事業

市民生活課所管では、コミニティの補助金がありますが、県内学生に

ついては市が補助するようになりたいとのことです。

雑木撤去委託料

建設課所管では、沢尻川の雑木撤去委託料について、県が護岸ブロックを整備したところは県が管理する

が、整備されていない箇所は市が管理しなければいけないとのことです。

平成22年度一般会計予算

農地・水・環境保全 向上支援事業

農林水産課所管では、この事業は、マニュアル化し冊子を配布して統一を図っているが、再度指導内容を検討するとのことです。

コミニティバス

市民生活課所管では、コミニティバス運行事業は、23年度までの契約で、24年度からは、白紙に戻し見直すとのことです。

また、バス停の見直しについては、秋の改正で検討するとのことです。

平成21年度一般会計補正予算

坂井北部丘陵地高度化事業

農林水産課所管では、この事業での耐候性ハウスは、予定どおり進んでいるが、土壤改良が進まなかつたので、新年度には、耐候性ハウスと新たに柿畠に土壤改良するための事業費が増額になるということです。

また、坂井市と補助金に違いがないことについては、今後、統一を図りたいとのことです。

えちぜん鉄道支援金

市民生活課所管では、えちぜん鉄道への支援金は、あと3年で終了するので先延ばしすることのないようとに要望しました。

スマイルサポート事業

観光商工課所管では、あわらスマイルサポート事業は、JR芦原温泉駅で介助が必要な方には、人的サポートを2年間、緊急雇用創出事業を利用して実施することです。

また、エレベーター設置は新幹線整備の中で検討することです。

市民検診

健康長寿課所管では、市民検診やガン検診の受診者の向上に努めているが、再度、周知徹底を図りたいとのことです。

人口透析への通院補助

福祉課所管では、人口透析への通院費に一定の額を補助することです。

国民健康保険特別会計

当会計の基金が無くなった場合に、国民健康保険税の増額になるので、今後は、医療費の抑制にも努めたいとのことです。

市政について問う!

3月の定例会では、7名の議員により一般質問が行われました。
ここでは、質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順)



吉田 太一 議員

- 児童見守りシステムの本格導入について

三上 薫 議員

- 県道水口・牛ノ谷線整備工事について

笠原 幸信 議員

- 就学前の幼児教育の将来について
- 今後の学校給食のあり方について

森 之嗣 議員

- 市長公約「若い世代が住み・生み・育てたくなるまちづくり」について

坪田 正武 議員

- JR細呂木駅トイレ廃止について

卯目 ひろみ 議員

- 子宮頸がん予防ワクチンとがん予防対策について

山川 知一郎 議員

- 北陸新幹線の金沢以西凍結について
- 学校給食の自校方式について
- スクールバスの保護者負担について

一部事務組合より

坂井地区環境衛生組合議会

第97回定例会（於：同組合会議室）
平成21年12月11日

- 平成20年度決算の認定について
- 平成21年度一般会計補正予算について

第98回定例会（於：同組合会議室）
平成22年3月25日

- 平成21年度一般会計補正予算について
- 平成22年度一般会計予算について

坂井地区水道用水事務組合議会

第73回定例会（於：坂井市役所）
平成22年1月29日

- 平成21年度一般会計補正予算について

福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会

視察研修 平成22年1月28日～29日

- 大阪府高槻市「前島クリーンセンター」視察（1月28日）
- 京都府城陽市「エコ・ポート長谷山」・「クリーン21長谷山」視察（1月29日）

第147回定例会（於：同組合会議室）

平成22年3月29日

- 平成21年度一般会計補正予算について
- 平成22年度一般会計予算について

福井県後期高齢者医療広域連合議会

第1回定例会（於：福井県自治会館）
平成22年2月5日

- 後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

坂井地区介護保険広域連合議会

第33回定例会（於：あわら市議会議場）
平成22年2月9日

- 平成21年度一般会計補正予算について
- 平成21年度特別会計補正予算について
- 平成22年度一般会計予算について
- 平成22年度特別会計予算について
- 坂井地区介護保険広域連合広域計画の一部変更について

第34回臨時会（於：あわら市議会議場）
平成22年3月23日

- 平成21年度特別会計補正予算について

三国あわら斎苑組合議会

第1回定例会（於：あわら市議会議場）
平成22年2月15日

- 平成22年度一般会計予算について
- 平成22年度代官山墓地特別会計予算について

嶺北消防組合議会

第1回定例会（於：春江総合支所会議室）
平成22年3月23日

- 平成21年度一般会計補正予算について
- 平成22年度一般会計予算について
- 嶺北消防組合火災予防条例の一部を改正する条例について
- 発議第1号 嶺北消防組合議会会議規則の全部改正について
- 発議第2号 嶺北消防組合議会傍聴規則の制定について



合には、今の金津保育所では手狭であることやマニモス化するなどの問題点もあります。

平成22年度中には、幼保二元化の方針を決定し、新しい幼稚園を建設する方向でまとまった場合には、合併特例債が使用できる平成25年度までに建設したいと考えています。



楽しい昼食時間

市長 「住む」ということに直結する事業としては、平成21年度から、住宅購入資金に係る利子補給制度の拡大を行っています。

現在、登記後の手続き待ちという方が10人程度いらっしゃるようで、制度拡大の効果は上がつ

場合は助成したり、料子補給を行つたりしている事例もあるので、検討していきます。

また、市内の宅地や空き地の情報提供などソフト面における支援も強化したいと考えています。

幼稚園と保育園の 二制度をどう考えるか

給食センターと自校式をどう考えるか

市長公約 「若い世

育てたくなるまごづくり「
にっこり

笹原 当市には、幼稚園と幼稚園の2制度がありますが、今後の幼稚園教育の方針について明確にするべきであり、市の考え方について伺います。

市長 一つの市で、形態の違う幼児教育が実施されていますが、できれば、より良い幼児教育体制で統一することが望ましいと考えています。

西原 当市には給食セ
ンターと自校式の2方
式があるが、今後の方
針について伺います。

報告書では、各施設や
設備の老朽化が著しいほ
か、児童・生徒数の減
少、給食提供の公平性

教育長 検討委員会

入れた給食セ
で統一すること
いとの報告で一
今後、保護者
が得られれば、
債の期限であ
年度までに給
の整備を進め
ています。なも
区の保護者の

が望まし
タ方式
た。

森 市長公約を実現に
移すためには、もとと「住む」ということに着目
した事業展開が必要と思いますが、どのように
に考えますか。

「花乃杜ハイツ」と「自由ヶ丘あけぼの団地」合併させて30区画余りの未分譲地を残したまま公社が解散することは、市として憂慮すべきことですが、住宅の取得については、県外で、要件を満たした場合に助成したり利子補給を行つたりしている事

笛原幸信議員

森之嗣議員

教育長 金津小学校では、平成20年度にP.T.A.が事業主体となって「キッズ・ガード」システムを導入しています。このシステムは、保護者の携帯電話に児童の登下校をメールで知らせることで、直接子どもを見守ることのできる効果的なシステムです。

A black and white photograph showing the exterior of a modern building, likely a government office or school. The building features large windows and a balcony. In front of the building, several palm trees are visible, suggesting a warm climate.

A black and white photograph showing the exterior of a large, modern hospital building. The building has multiple stories with numerous windows. A prominent feature is a two-story entrance portico supported by columns. In front of the building, there is a landscaped area with palm trees and shrubs. A white van is parked on the street in front of the entrance.

緊急メールシステムが導入されている 金津小学校

児童見守りシステムの本格導入を！

県道水口・牛ノ谷線の早期完成を！

三上 現在のバイパス工事の進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。

のアンダー工事や国道8号への接続工事のほか、融雪工事などが完了しています。

をはじめ、関係機関と今後の工事着手実現に向けて調整を行いました。

土木部長

事業の進捗状況は、今年度までに事業費約11億円を投入し、バイパス区間の用地買収をほぼ終え、工事についても、北陸自動車道

補償についても、地元のご理解を得ながら順次進めています。

收済み困難の道路改良工事については、福井県に対し、一日も早い工事着手を強く要望していくま

議会日誌

1月18日	議会運営委員会、全員協議会
2月22日	第45回議会臨時会開会
2月25日	総務文教常任委員会
2月26日	厚生経済常任委員会
2月27日	議会運営委員会、全員協議会
2月28日	第45回議会臨時会閉会
3月1日	広報編集特別委員会行政視察
3月8日	厚生経済常任委員会・観光協会懇談会
3月12日	議会運営委員会、全員協議会
3月17日	環境対策調査特別委員会行政視察 (～2日)
3月23日	中心市街地活性化調査特別委員会 合同視察及び協議会
3月24日	議会運営委員会 全員協議会
3月28日	第47回議会定例会・一般質問
4月4日	総務文教常任委員会
4月5日	総務文教常任委員会
4月19日	厚生経済常任委員会
4月18日	厚生経済常任委員会
4月15日	議会運営委員会
4月12日	厚生経済常任委員会
4月11日	厚生経済常任委員会
4月10日	総務文教常任委員会
4月9日	総務文教常任委員会
4月8日	議会運営委員会 行政視察(～18日)
4月26日	第47回議会定例会閉会
4月26日	広報編集特別委員会
4月26日	広報編集特別委員会
4月26日	広報編集特別委員会

ふるさと探訪

「師弟愛が語り継がれ」

あわら市の日中友好の墓となつた「藤野先生と魯迅」の師弟愛は、語り継がれふるさとを学ぶ小学5年生の副読本として、教育にも生かされています。

魯迅の友人のひとりに、吉崎出身で同じ仙台医学専門学校（現：東北大学）で学ぶ、大家武夫氏がいたと知り驚きました。

先日、知人に吉崎の歴史探訪に誘っていただき、「蓮如の里吉崎靈園」の中にひと際大きくそびえた墓石が彼の墓だと聞いて、急に身近に感じられました。後に医学博士となる彼の生家は北前船の回船問屋でありました。

中国からの留学生、魯迅と大家氏は、当時下宿で隣同士だったので、貴重な写真が残されており、裏には魯迅が「大家武夫君 恵存 周樹人(魯迅)持贈」と署名されています。

遠い仙台の地で同じ時代に時を過ごしたこの3人が一本の糸で繋がり、中国と吉崎と下番が繋がり、なにげなく国際交流が行われていたことに思いを廻らせたひとときでした。（卯目）



大家武夫氏が眠る墓

編集後記

志・夢を市民の皆様に向かって訴え続け、市議選を戦い抜きて9ヶ月が過ぎました。

でいかにして市民の皆さんに訴えるか、また、市民の皆さんにこの議会だよりを読んでいただとか、頭を抱えて います。

思ひます。 私達もまずは、市民の皆さんから親しまれる広報紙づくりに努力し金メダルを目指したいと、広野町議会へ視察に行つてきました。広野町議会だよりは全国の議会広報紙コンクールで金賞を受賞しました。

発行 あわら市議会 編集 あわら市議会広報編集特別委員会

◆市民に親しまれる、紙面作りを目指しています。ご意見、ご感想をお待ちしております。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市役所議会事務局
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.fukui.jp

